

ILSI Japan 活動報告<2024>

栄養健康研究会

【GR プロジェクト】

活動ビジョン・ゴール	年度目標
食品・食事の血糖応答性の簡易評価法（GR 法）の確立と普及	（1-2 月度） GR 法の確立・発表 論文発表
	（3-4 月度）より変更 GR 法の確立・発表 論文発表 他施設研究を基礎とした測定系の安定化および簡易化を目標とする

	進捗・課題	予定・行動計画	関連団体等
1, 2 月	論文再投稿準備 GR 法詳細条件の検討	論文発表 GR 法に関する討論会の開催	
3, 4 月	これまでの施設数で行った測定結果をまとめ論文として発表する。 測定の安定化をさらに図るため大学等の施設での検討を依頼し結果をまとめる。	論文再投稿準備 GR 法詳細条件の検討 GI 値との比較検討	昭和女子大学 食健康科学部 健康デザイン学科 日本食品分析センター
5, 6 月	低GI 食品を含めた代表的な食品の GR 値の測定ならびに測定の安定化を図るための詳細条件の検討を進めた。	論文再投稿準備 GR 法詳細条件の検討 GI 値との比較検討	昭和女子大学 食健康科学部 健康デザイン学科 日本食品分析センター
7, 8 月	低GI 食品を含めた代表的な食品の GR 値の測定ならびに測定の安定化を図るための詳細条件の検討を進めた。	論文再投稿準備 GR 法詳細条件の検討 GI 値との比較検討	昭和女子大学 食健康科学部 健康デザイン学科 日本食品分析センター
9, 10 月	低GI 食品を含めた代表的な食品の GR 値の測定ならびに測定の安定化を図るための詳細条件の検討を進めた。	論文再投稿準備 GR 法詳細条件の検討 GI 値との比較検討	昭和女子大学 食健康科学部 健康デザイン学科 日本食品分析センター
11, 12 月	低GI 食品を含めた代表的な食品の GR 値の測定ならびに測定の安定化を図るための詳細条件の検討を	論文再投稿準備 GR 法詳細条件の検討 GI 値との比較検討	昭和女子大学 食健康科学部 健康デザイン学科

	進めた。また、これまでの内容をまとめて、学会で発表をするための準備を進めた。		日本食品分析センター
--	--	--	------------